

カリキュラム・マップ(文学部・人文社会学科 社会学コース)

学習・教育目標	①知識や価値を批判的に理解し反省する能力 ②社会調査のリテラシーを身につけ、実証的調査を行う能力 ③理論的に思考する能力 ④多様性を理解し、他者に対して寛容な態度をもつ能力 ⑤他者とコミュニケーションし協働する能力 ⑥社会の課題に取り組み、社会を構想し提言する能力
---------	---

科目コード	科目名	科目区分	担当コース	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
LL0001	文学部総合研究	必修		1年	文学部に属する諸学の研究の全体像を理解する。	◎		○	○		○
LL0002	卒業論文	必修		4年	<ul style="list-style-type: none"> 論文としての形式の習得。 先行研究レビューの習得。 問い(問題意識)と結論の明確化を目指す。 適切な調査方法、分析方法が習得できるようになる。 論文の構成と展開が適切にできるようになる。 オリジナリティの追求を目指す。 卒論に能動的に取り組み、指導教員との継続的なコミュニケーションと適切な口頭試問ができる。 	◎	◎	◎	◎	○	◎
LL0003	入門講義(現代文化)	選択	現代	1年	事物に対する幅広い視野を持てる。積極的に議論に参加できる。	◎			○	◎	
LL0004	入門講義(社会学)	選択	社会	1年	<ul style="list-style-type: none"> 社会学における基礎的な概念を理解する。 現実社会における問題を、社会学的視点から発見する。 以上をとらえて社会学的な思考法を身につける。 	◎		○	○		
LL0005	入門講義(心理学)	選択	心理	1年	心理学における代表的な知見を学習し理解する。	○		○	○		
LL0006	入門講義(歴史・地理学)	選択	歴史	1年	歴史・地理学各分野の概要と基礎的な方法論を理解する。	◎		○	○		△
LL0007	入門講義(日本語日文学)	選択	日文	1年	日本語と日文学に関する知的好奇心を喚起し、理解力と読解力の向上を目指す。	○		○	○	△	
LL0008	入門講義(欧米言語文化)	選択	欧米	1年	欧米言語文化コースの各専攻の研究内容を理解する。	○		○	○		
LL0015	入門演習(東アジア文化)	選択	現代	1年	東アジアの文化を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	○			○	◎	
LL0016	入門演習(哲学)	選択	現代	1年	哲学を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	○		△	○	◎	
LL0017	入門演習(図書館情報学)	選択	現代	1年	図書館情報学を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	◎		○	○	○	
LL0018	入門演習(メディア芸術)	選択	現代	1年	メディア芸術を学ぶという観点から、ディシプリンの中核となる発想法や概念を習得し、併せてテキスト読解、文書作成、プレゼンテーション能力の基盤を培う。	○			○	◎	
LL0010	入門演習(社会学)	選択	社会	1年	<ul style="list-style-type: none"> 社会学的な考え方をふまえた問題発見力を習得できる。 社会学的な考え方をふまえた論理的思考力を習得できる。 社会学的な考え方をふまえた口頭・文章表現力を習得できる。 社会学的な考え方をふまえたコミュニケーション力を習得できる。 	◎	△	◎	◎	◎	○
LL0011	入門演習(心理学)	選択	心理	1年	心理学への関心と理解を深める	◎		○	△	△	
LL0019	入門演習(日本史学)	選択	歴史	1年	日本史学に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける。	○		○	○	△	
LL0020	入門演習(世界史学)	選択	歴史	1年	外国史に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける	○		○	○	△	
LL0021	入門演習(地理学)	選択	歴史	1年	地理学に関する基礎的な調査能力、文献や資料の読解能力を身につける。	○		○	○	△	
LL0013	入門演習(日本語日文学)	選択	日文	1年	演習という形式の中で構造や語りの技法について双方向的に学び、小説を論理的に解釈し得る視点の獲得を目標とする。	○		○	○	△	
LL0014	入門演習(欧米言語文化)	選択	欧米	1年	欧米言語文化コースの各専攻の研究方法を具体的な資料を使って実践する。	○		○	○		
LL1102	人文社会学科基礎演習	必修	現代社会	1年	現代文化を理解しそれに対峙するために必要な、読解力、文章表現力、発表力の基礎を身につける。	○	△	○	○	○	△
LL2001	社会学概論	必修	社会	2年	<ul style="list-style-type: none"> 社会学の基礎的な概念を用いて社会現象を説明できるようになる。 社会調査の意義や書類系、調査倫理の考え方について説明できるようになる。 以上をとらえて社会学的な思考法を身につけることができる。 	◎	○	◎	○		
LL2038	社会調査入門	必修	社会	2年	<ul style="list-style-type: none"> 社会調査の意義や類型、調査倫理の考え方を理解できる。 資料やデータの収集から分析までの調査過程を具体的にイメージできる。 	○	◎	△	○		
LL2002	社会調査法Ⅰ	必修	社会	2年	社会科学としての社会学における実証研究の基礎と方法を理解し、対象の選定と調査票の作成方法を習得することができる。	◎	◎	○	○	○	△
LL2003	社会調査法Ⅱ	必修	社会	2年	<ul style="list-style-type: none"> 社会調査で得られた質的・量的データを分析するための基礎的方法を理解できるようになる。 受講者は、公的統計や社会調査の結果を読解できるようになる。 	○	◎	○	○		△
LL2004	社会調査実習	必修	社会	3年	<ul style="list-style-type: none"> 社会調査を実施するのに必要な知識・技術を身につけることができる。 調査で得られたデータを分析し結果を解釈する能力を身につけることができる。 調査の結果を報告書にまとめる能力を身につけることができる。 調査倫理を順守し、適切なマナーとフレキシブルな姿勢で調査に臨み問題の解決にあたることができるようになる。 現実社会における問題を、社会学的視点から発見できる。 	◎	◎	◎	○	◎	◎
LL2015	質的調査法	必修	社会	2年	<ul style="list-style-type: none"> 質的調査についての基本的な知識、方法論を理解することができる。 質的調査に関連する資料・テキストを解釈する力を習得することができる。 社会事象について、質的調査法を用いて調査をすることができる。 調査から得られた質的データを社会学的視点から分析・考察することができる。 	◎	◎	◎	○		○
LL2014	社会調査法Ⅲ	必修	社会	3年	<ul style="list-style-type: none"> 記述統計学に加え推測統計学の基礎的な知識を理解する。 社会調査で得られた定量的なデータを分析するためのいくつかの手法を修得する。 分析結果に基づいて、この社会についてどのようなことがいえるのか、論理的に考え、述べる力を身につける。 		◎	△			
LL2009	地域社会学	必修	社会	2年	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会学の基本的な考え方や概念を理解し説明できる。 地域社会で起きている具体的な問題や出来事について、社会全体の構造と関連させて考えられる。 	◎	△	○	○		△
LL2010	福祉社会学	必修	社会	2年	現代社会における福祉の諸問題について、基本的な枠組みや問題を理解できるようになる。	◎		◎	◎		◎

カリキュラム・マップ(文学部・人文社会学科 社会学コース)

科目コード	科目名	科目区分	担当コース	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
LL2027	ジェンダー・セクシュアリティ論	必修	社会学	2年	・コミュニケーションをめぐる諸問題を読み解くためのジェンダー社会学領域での基礎的な概念、論点を理解し、説明できるようになることを目指す。 ・自分と異なる考え方や他者の経験に対する寛容さと柔軟な思考力を身につけることを目指す。 ・具体的事象を抽象的概念と結び付けて理解、説明することができるようになることを目指す。	◎	△	◎	◎	○	○
LL2012	家族社会学	必修	社会学	2年	・家族社会学の基礎的な概念・視点・方法を理解する。 ・現代の家族をめぐる状況の変化を理解し、批判的に議論できるようになる。 ・現代の家族をめぐる状況の変化を理解し、批判的に議論できるようになる。 ・家族に関わる諸現象について社会学的観点から考察できる。	◎		◎	◎		
LL2039	労働社会学	必修	社会学	2年	・現代日本社会の労働の特徴について基礎的知識を身につける。 ・ニュースや身近な経験から、多くの人々に共通する産業や労働の問題を発見できるようになる。	◎		○	○		◎
LL2030	都市社会学論	必修	社会学	3年	・都市研究における基本的な考え方や概念を理解し応用できるようになる。 ・都市で起きている具体的な問題や出来事について、社会の動きや成り立ちと関連させつつ考えられるようになる。	◎	△	◎	△		△
LL2025	精神分析学	必修	社会学	3年	・精神分析理論の基礎を理解する。 ・精神分析理論がどのように社会分析や文化分析に使われているかを理解する。	◎		◎	◎		○
LL2021	コミュニケーション論	必修	社会学	3年	当該テーマについての基礎的な概念、議論動向を学び、変化の激しい現代社会に発信される多様な情報を、ジェンダー・センシティブな視点で読み解く力を身につけることを目指す。	◎	△	◎	◎	○	○
LL2033	共生社会学論	必修	社会学	3年	・差別と共生に関する基礎的な概念を理解する。 ・差別と共生の問題を、社会学的視点から発見できる。 ・共生社会の実現というテーマに接近するための思考法を習得できる。	◎		◎	◎		
LL2040	社会階層論	必修	社会学	3年	・階級や社会階層についての基本的な概念と理論を理解する。 ・社会の中での格差や不平等を見つけ、その構造や要因について考えることができる。	◎		○	△		◎
LL2005	社会学演習Ⅰ	必修	社会学	3年	・社会学の専門的文献を読めるようになる。	◎	◎	◎	◎	◎	○
LL2006	社会学演習Ⅱ	必修	社会学	3年	・社会学の専門的文献を読めるようになる。	◎	◎	◎	◎	◎	○
LL2007	社会学演習Ⅲ	必修	社会学	4年	・社会学の専門的文献を読めるようになる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎
LL2008	社会学演習Ⅳ	必修	社会学	4年	・社会学の専門的文献を読めるようになる。	◎	◎	◎	◎	◎	◎
LL2016	教育社会学	選択	社会学	2年	・学校教育を、社会的構造、制度の一つとして理解できるようになる。 ・社会が持つ階層性、知識や富の配分のしくみを理解する。	◎	○	◎	○	◎	○
LL2035	カルチュラル・スタディーズ(文化研究)	選択	社会学	2年	・カルチュラル・スタディーズ(文化研究)の歴史・理論・方法について、特に日本での展開と事例を中心にして学ぶ。 ・カルチュラル・スタディーズを通じて、現代社会における政治運動・文化運動・社会運動のあり方について考察する。 ・自分の考えを表明する力を身につける。	◎		◎	◎		○
LL2017	環境社会学	選択	社会学	2年	・〈環境-社会-人〉という枠組みの中で捉えることで、社会的な視点から環境問題を位置づけることができる。 ・環境社会学の理論や考え方を駆使して、環境問題の発生やその意味を考察することができる。 ・社会的な視点から環境問題の解決や対策について思考することができる。	◎		○	△		◎
LL2013	社会心理学	選択	社会学	2年	・集団や組織における、人々の考えや行動について社会心理学の基礎的な知識を身につける ・社会心理学の基本的な理論について、その定義や基本的な研究が解説できる ・社会心理学の基本的な概念について、自分の具体的な経験と結びつけて説明できる	◎		◎	○		
LL2019	政治社会学	選択	社会学	2年	・学生が現代社会に生起する出来事を、ニュース等を通して知り、分析し理解するときに、政治に力点を置いた社会学の見方、思想を用いることができるようになる。 ・近年現実には起きた出来事を歴史的、思想的鳥瞰図のなか位置づけることができるようになる。	◎	△	○	◎	◎	◎
LL2020	市民参加論	選択	社会学	2年	・近代市民社会の発展過程における社会運動の歴史や社会的背景を理解できる。 ・市民運動および市民活動等について分析する力を身につけることができる。 ・市民参画型社会の構築に向けて、当事者として主体的に参加する力を身につけることができる。	◎	△	○	◎	◎	◎
LL2022	社会人類学	選択	社会学	2年	他者の考えの多様性を認めると同時にその中で自らの考えを創り出しそれを他者に伝えることができるようになる。	◎		◎	◎	○	◎
LL2034	メディア社会学論	選択	社会学	2年	・社会におけるメディアの役割を多角的に理解する。 ・メディア社会がなぜ、いかにして成立したのか、そして今後どうなっていくのかを論理的に考察する。 ・自分の考えを表明する力を身につける。	◎		◎	◎		○
LL2036	ライフコースの社会学	選択	社会学	2年	・ライフコースに関する社会学的概念を理解することができる。	◎		◎	◎		△
LL2041	国際社会学	選択	社会学	2年	・東アジアと日本の関係を中心に、現代の国際社会の構造を社会学的に理解する。 ・あわせて、日本の「国際化」という古くてそして現代的な問題も考察し、今の日本社会のあり方を批判的に考える力を養いたい。	◎	○	○	◎	△	◎
LL2037	社会問題論	選択	社会学	2年	・現代の日本社会におけるさまざまな社会問題について、社会学的な視点から理解し説明できるようになる。	◎		△	◎	○	○
LL2031	現代社会学論	選択	社会学	2年	・社会学の専門用語や理論をもとに、自身の生にそれらを活用し、かつ実践していくことができるようになる。 ・現代社会を構成している一員としての自覚を持ち、より良い社会構築のための知識を得られるようになる。	◎		◎	◎		○